

定期
開催

栄養療法をご検討中の先生方へお勧めします

ベーシックセミナー

4時間で学ぶ栄養療法のエッセンス

すべての科で可能な
栄養アプローチ (オーソモレキュラー療法)
のスタートアップ

2014年 7月 6日 (日)
13:00~17:00
AP品川 (予定)

ベーシックセミナーとは

栄養療法 (オーソモレキュラー療法 / 分子整合栄養医学) の考えに基づいた、栄養アプローチ (サプリメント外来) 導入のエッセンスをお伝えすることが本講座の目的です。2004年の第1回開催からのべ数千人の先生方に御受講いただき、こんにち、全国約700の医療機関で栄養療法は実践されています。

血液検査データの生化学的解釈から始まります

血液検査データの生化学的解釈と理解を通して、通常の臨床検査の範囲で患者様の栄養状態・病態の正確な把握が可能になります。さらに、摂取した栄養素の効果判定や、今後の病態予測を可能とするほか、投薬のみでは対処の困難な原因不明の病態に対してのアプローチも、幅広い診療領域における病態改善症例をご紹介します中で提示します。併せて、血糖の変化と様々な症状との関わりについても、糖質代謝・脂質代謝の改善に有効な糖質制限指導法をご紹介します。

実際の治療プロセスをご紹介します

<頭痛とめまい、疲労感などで脳外科などを受診。全ての検査で異常なしと言われていた。栄養解析の検査で見つかった栄養バランスの乱れを補正したところ検査データが改善し、多くの症状が消失し便通や肌の改善も得られた。>
(症例出典: 新宿溝口クリニック)

37歳 男性

検査項目	初回	9ヶ月後
体重	126	99
血圧	185/115	145/85
中性脂肪	674	70
γGTP	85	25
HbA1c	6.4	4.6

この期間の栄養素

- ・ビタミンB群
- ・ビタミンC
- ・ビタミンE
- ・不飽和脂肪酸
- ・タンパク質 など

講師



溝口 徹 先生
(新宿溝口クリニック)
MSS主任講師

神奈川県出身。1990年福島県立医大卒業。横浜市立大学付属病院、国立循環器センター勤務を経て、神奈川県藤沢市に溝口クリニック (現: 辻堂クリニック) を開設。ペインを中心に、広く内科系疾患の診療にも従事。

2000年から一般診療に分子整合栄養医学的アプローチを応用し始め、治療が困難な疾患に対する栄養療法を実践し、多くの改善症例を持つ。

2003年には、日本初の栄養療法専門クリニック「新宿溝口クリニック」を開設。毎日の診療とともに、患者や医師向けの講演活動を行っている。

新宿溝口クリニックホームページ
<http://www.shinjuku-clinic.jp/>
オーソモレキュラー.jp
<http://www.orthomolecular.jp/>

サプリメント外来 (栄養療法) 導入のための

ベーシックセミナー

4時間で学ぶ栄養療法のエッセンス

日時	2014年7月6日(日) 13:00~17:00
会場	AP品川 (品川駅高輪口徒歩3分) (予定)
対象	医師・歯科医師 (同伴であれば医療機関スタッフの方もご参加いただけます。)
定員	40名
参加費	16,000円 (税込。テキスト代含)
お申し込み	申込用紙 (本紙裏) に必要事項ご記入の上FAXもしくは郵送にて
申込期限	2014年6月27日 (金)